



# 目次 Contents

- 2 第28回 東の飛鳥芋煮会
- 4 まちの話題
- 6 「住みよさランキング2025」県内1位！  
「しもつけっ子応援プロジェクト」推進中！
- 7 子育てインフォメーション
- 8 自治医科大学附属病院連携協働コラム
- 10 保健便り
- 13 東の飛鳥・下野と飛鳥の歴史を紐解く
- 14 図書館だより
- 16 生涯学習だより
- 18 レッツスポーツ
- 20 環境トピックス
- 22 暮らしの情報
- 42 10月のカレンダー
- 43 国際交流員マルセルのコラム
- 44 イベントカレンダー

## 今月の表紙

### ミュンヘン大学生の弓道体験

今月の表紙は、下野市国際交流協会の「グリムの里夏期日本語講習会」プログラムに参加し、2週間、下野市に滞在していたミュンヘン大学(ドイツ)の学生たちが、弓道に挑んでいる様子です。

8月中旬から下野市にやってきた7名の学生たちは、市内や近隣市町にホームステイし、弓道のほか茶道やお琴、書道などの日本文化を体験したり、昔遊びを通して市民と交流したりしました。

弓道体験では、下野市体育協会弓道部の皆さまに弓を引くまでの動作や作法を教わり、紐やゴム弓で練習しました。最後は本物の弓と矢に持ち替え、的を狙って弓を引きました。猛暑の中真剣に取り組んだ学生たちは、弓道初体験にもかかわらず、2人が的を射ることができました。

最終日、学生たちは「下野市を離れたくない」と別れを惜しみながら、下野市を旅立ちました。

## 市長の部屋

### 悠久の縁

9月29日、市は奈良県明日香村と包括連携協定を締結しました。

本市には国指定の下野薬師寺跡、下野国分寺跡・尼寺跡など、古代の東国を代表する重要な史跡が多くあります。また、下野市付近を中心として勢力を誇った豪族、下毛野氏の一人である下毛野朝臣古麻呂が、大宝律令の編さんに深く関わるなど飛鳥の都で活躍した史実からも、私は、当時の下野市域と都の深い結びつきに思いを馳



せているところであります。

市ではこれまで、これら本市が誇る歴史的財産である文化財を活用し、「東の飛鳥プロジェクト」と銘打ったまちづくりを進めてまいりましたが、この度の協定の締結は、それを大きく後押しする好機と期待しています。

あわせて、本市では明日香村の飛鳥宮跡などの19の資産で構成する「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録も引き続き応援してまいります。

悠久の時を超えて、古の縁が私たちの時代に再びつながり、共に道を開いていけることに心から感謝したいと思います。

### ■人口と世帯(9月1日現在)

人口/59,520人(+85)、男性/29,542人(+29)、女性/29,978人(+56)、世帯数/26,064世帯(+52)

